

首里城正殿（正面側）の漆の塗り直し作業の終了について ～ 朱色の首里城正殿がよみがえりました ～

記者発表資料

平成28年度より3年にわたり実施してきました、正殿外部の塗り直し作業が11月末に終了し、朱色の首里城がよみがえりました。

首里城は天然の塗料が塗られており、沖縄の強い日差し（紫外線）や激しい風雨に常にさらされているため、今後も定期的に塗り直しを行っていく必要がありますが、今回は平成4年の供用開始以来、はじめて外壁部の全面塗り直しを行い、外壁の朱（あか）はもとより、唐破風（からはふ）、向拝柱（こうはいはしら）などに施されています彩色や金箔などにおいても復元当時の鮮やかさが戻りました。

作業期間にご来園の皆様方には大変ご迷惑をおかけしましたが、首里城正殿の「朱（あか）」等を守り、魅力的な首里城正殿を維持するための大切な作業であることをご理解いただき誠にありがとうございました。

今後も、魅力ある公園整備に取り組んで参りますので、より多くの方のご来園をお待ちしております。

<問い合わせ先>

内閣府 沖縄総合事務局 国営沖縄記念公園事務所 首里出張所
出張所長 安里 公伸、 施設管理係長 白木 利治
電話番号 098-886-3161（直通）

内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部 建設産業・地方整備課
建設専門官 譜久山 誠
電話番号 098-866-1910（直通）

首里城正殿 正面側「左側部分・右側部分」の漆塗直し作業終了状況

<施工前>



【入母屋部分 懸魚、垂木等退色】

【外壁部 漆剥離】



【向拝内側柱、敷居 漆劣化】



<施工後>



【入母屋部分 懸魚、垂木等退色】

【外壁部 漆剥離】



【向拝内側柱、敷居 漆劣化】

